



輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind



愛校作業。6年生、ありがとう！令和3年度も残り僅か。

— Change (変革) , Challenge (挑戦) , Continue (継続) —

3月18日となりました。子供達が学校に来るのも、あと3日となりました。令和3年度もいよいよ大詰めとなってきました。昨年の4月7日に1学期の始業式、8日に入学式をしてから、もうすぐ一年となります。

学校では、6年生が先週より卒業式の練習が始まり、一昨日は卒業式の予行をしました。昨日は、愛校作業をしてくださいました。この愛校作業も多くの学校で昔から行っているものです。保護者の皆様もご経験があるのではないのでしょうか。普段なかなかできないところ、手が回らないところ、著しく汚れている、片付けられていないところ等、そういった場所を6年生が、綺麗に、美しく、整えてくれています。今回は、トイレ・手洗い場の下の棚や体育館2階や2階の窓とさんを掃除してくれました。本当にありがたいことです。6年生の皆さん、ありがとう。この愛校作業、子供達にとっては、少し普段の掃除と違います。何か、特別感があります。当然、授業時間に行うのでいつもと時間は違います。何が違うのでしょうか？いつもとは掃除に向かう気持ちが違う？という感じでしょうか。楽しいって言うか、やりがいを感じるというか、使命感というか、心の持ち様、在り様が少し違うのだと思います。6年生にとっては、この学校にいるどの子供達より、長くこの学校にいる訳です。この学校の思い出が一番長く、深い訳です。僕にとっての、私にとっての、学校のあの場所、この場所がある訳です。一人一人の思い出の場所です。まあ、その場所を愛校作業できたかはどうかは分かりませんが、愛校作業をしながら、きっとそんなことを思ったり、感じたりしたかもしれませんね。先日の水曜日は、全校生で大掃除をしました。靴箱を綺麗にしている子供達の姿がありました。廊下をし

っかりと拭いている子供達の姿がありました。教室を綺麗にしている子供達の姿がありました。トイレを綺麗にしている子供達の姿がありました。昇降口、玄関周りを綺麗にしてくれている子供達の姿がありました。外回りを綺麗にしてくれている子供達の姿がありました。今年一年間の感謝を込めて、子供達は学校を美しくしてくれました。ありがたいことです。

今週の火曜日は今年度最後の朝会でした。子供達には「**義を見て為さざるは勇無き也（ぎをみてなさざるはゆうなきなり）**」という言葉伝えました。「義」とは、正しい事、人としてなすべきことという意味です。この言葉は、「正しいと分かっているが、それを実行しないのは勇気がないからだ。」という意味です。ただ、正しいと分かっているが、それができない、行動に移せないということはよくあることです。自分が正しいと思っても言えない、その行動ができないということはよくあります。でも、その時大切なのは、そのことを諦めてしまうのではなく、機会を待つこと。それも唯漠然と待つのではなく、来るべきその時に備えながら待つということです。大きなことを成し遂げると言うのは、言うほど簡単なことではありません。**今の自分にできることは何か、いつも冷静に判断しながら、自分の力を高め、蓄えていくことが大切です。**そして、その時が来たら、断固実行していくこと。不屈の精神、揺るぎない志を持つことが大切です。いよいよ、令和3年度もあと僅か、本当に残り少なくなってきました。明日からは3連休となります。そして、まん延防止等重点措置も22日より全面解除されます。新しい春に一步進んだ感じがします。子供達には、残りの日々を「**事故無く、怪我無く、安全に**」過ごして欲しいと願っています。

まん延防止等重点措置は解除されますが、感染症対策（朝の検温、マスクの着用、手洗い、手指の消毒、3密回避等）は今後も継続します。子供達が規則正しい生活リズムで過ごし、健康で安全な家庭生活・学校生活が送れますよう、今後も、保護者の皆様のご理解とあたたかいご支援、ご協力を賜りますよう、何卒、よろしくお願い申し上げます。